

令和5年度 みやぎ地域復興支援助成金 採択団体一覧（50音順）

番号	事業者名	事業名	事業の内容	主たる活動地域 (市町村名)
1	あおい地区会	高齢者見守り及び生きがいづくり事業	防災集団移転地で高齢者が多く暮らし（高齢化率約51%）また独居世帯（日中独居含む）も多く住民が住民を見守る体制の維持継続が不可欠です。 事業1：高齢者、独居世帯中心の見守り活動 事業2：あおい農園の運営 事業3：あおい地区の連携と情報発信および独自イベントの検討・開催 ①地域情報（あおい通信）の発行 ②あおい地区連携協議会開催 ③各種イベントの開催（夏まつり等）	東松島市
2	特定非営利活動法人アスイク	震災後に増加している不登校の子どもたちの居場所づくり	・実施内容： 居場所支援/日中に自由に過ごせる場所を通して、精神状態の回復、社会性の習得、社会参加などを行う。 訪問支援/拠点まで来ることができない子どものために、自宅等に訪問して関係を構築する。 就労支援/就労ニーズのある子ども・若者のために、個別に就労に向けた支援と就労継続の支援を行う。 ・場所：泉中央、仙台駅東口、長町 ・開所時間：各9:00～17:00 ※各会場週4日開催（前年度比2倍） ・対象：小学生高学年から概ね20歳程度	仙台市
3	市民公益活動団体石巻キャリア教育推進ネット	放課後読書会から学びの世界へ	・当団体は、放課後に子供たちの居場所をつくり、子供達に学習へのきっかけとして、読書を用いて学習へ繋げる取り組みを行う。 ・この取り組みを継続する中で、単に子供たちの居場所づくりから、読書を通じ子供自らが学習に取り組むことへの気づきへと導いていく。	石巻市
4	一般社団法人ウィーアワン北上	被災元地活用による市民緑化活動「平地の杜づくり」を通じた新たなコミュニティづくり	弊団体は防災集団移転促進事業に伴う高台移転での合意形成のサポートに始まり、これまで一貫して被災者のコミュニティづくりの支援を行ってきた。現在では、その延長上のプロジェクトとして防集事業により発生した被災元地を活用した環境づくりとして「平地の杜づくり」プロジェクトに取り組んでいる。当プロジェクトは、荒廃化した被災元地での緑化活動により地域住民や関係者との共創力の構築により、第3回グリーンインフラ大賞防災・減災部門「国土交通大臣賞」を受賞し、その手法が高い社会的評価を得るに至った。この「環境づくり」を通じたコミュニティ形成は、有効な手法である事がこれまでの活動を通して確認出来たことから、この手法を広く公開しながら、被災集落のコミュニティの再構築を目指す。  事業1) コモンズ（地域共有の財産を共同利用する仕組み）の基盤づくり 具体的施策 ①コモンズの空間となる被災元地の緑化活動 ②被災地域住民、その他の外部者がつながる場「きたかみ園藝部」活動と広報 ③平地の杜づくり通信の発行 事業2) 石巻市の他地域の被災者への波及 具体的施策 ①「環境×復興まちづくり」または「環境×市民活動」など、環境づくりとコミュニティ形成をテーマにした石巻シンポジウムまたはトークイベントの企画開催。 ②平地の杜づくり体験施工会の開催 事業3) 本事業の持続性と自立性を構築 具体的施策①地域内外の企業や個人のサポーター獲得 事業4) 心のケア 具体的施策①被災者にとっての目的意識や動機付けによる喜びの場の共有	石巻市
5	一般社団法人雄勝花物語	雄勝ローズガーデンを拠点にした住民交流支援継続事業	解決すべき課題①の事業 ①元住民同士が交流する場所としての「雄勝ローズガーデン」を住民自らの手で整備することで、交流を深める事業。 ②雄勝地区と大川地区で花の植栽活動を行うことで、住民同士が交流を図る事業。 ③元住民同士が交流する機会となるワークショップやガーデンコンサート等を開催する事業。 解決すべき課題②の事業 ④「高齢者による手作り会」の開催と手作り品販売による生きがい創出事業。 ⑤地域外ボランティアとの協働作業（特に緑化活動）及び昼食作りと交流による健康促進と生きがいづくり事業	石巻市

6	任意団体otonari	食を通じた高齢者みまもり・世代を超えたコミュニティづくり事業	<p>事業1：独居高齢者や一人暮らし世帯のみまもり活動としての配食サービス（おすそわけ定期便）          具体的施策：週に2-3回程度、1食分のお弁当などを個人宅までお届けする。（他団体と共同実施）</p> <p>事業2：地区住民内でのコミュニティづくりを目的とした週末カフェ          具体的施策：週に1回、地区内コミュニティスペースを活用した交流拠点を開設。月1回程度ワークショップ実施。</p> <p>事業3：買い物困難者への移動販売、買い物代行サービス          具体的施策：週に1回、食料品などの移動販売、事前に注文いただいた品の引き渡しを実施。</p> <p>事業4：孤食防止とコミュニティづくりを目的とした週末シェアテーブル          具体的施策：週に1回、コミュニティスペースを活用した地域住民と共に食卓を囲む場づくり活動、シェアテーブルボランティアの普及活動を実施。</p>	気仙沼市
7	おらほの家プロジェクト	牡鹿半島地区の心と身体の支援事業	①拠点施設「おらほの家」を使っでの送迎付きサロン活動。②個別訪問や電話などでの見守り。③地域作りや公的機関等との連携協働。	石巻市
8	一般社団法人おりがみ	被災地の繋がりを生かした、地域づくりと子育て支援による地域活動	<p>上記課題を解決する目的で、以下4つの事業を実施する</p> <p>①被災地において不足している地域と子育ての繋がりにのきかけ・居場所づくり          ②被災地域の核家族や世帯の健康維持や就労支援のためのスキルアップ・交流時に子どもを預かる「出張託児」          ③地域コミュニティ再生・孤食防止・防犯を目的とした「こども食堂」運営          ④自ら被災地で活躍したい被災者を支援する</p>	気仙沼市
9	一般社団法人カリタス南三陸	コミュニティ支援と第一次産業支援	<p>上記課題を解決する目的で、以下2つの事業を実施する</p> <p>1) コミュニティ支援事業          ①個別訪問 約50世帯（志津川地区、戸倉地区、歌津地区などへ震災後、高台移転に伴い孤立されている方々へ個別訪問を通して傾聴を行い下記②③④の再開の時期を判断していく）          ②お茶っこサロン（志津川地区）          ③地域コミュニティ再生イベント（草木染め体験、新米おにぎりの会、クリスマス会、小さなたがいが市など）          ④保養行楽（志津川地区、歌津地区、障がい児施設、幼稚園の方達で高台移転先で点在している高齢者や障害者、子どもなど生活弱者を対象に、お花見や紅葉狩り、田んぼ遠足、川遊びなど）</p> <p>2) 第一次産業支援（被災された漁業従事者と農業従事者への寄り添い）約12世帯          個別訪問を通し傾聴して寄り添い、ボランティア受入れ再開の時期を判断していく</p>	南三陸町
10	特定非営利活動法人高齢者サポートチームしおたが	災害公営住宅入居者支援事業	<p>上記課題を解決する目的で、以下の事業を実施する。</p> <p>事業1：「各種サロン開催」・心身の機能低下、健康不安、孤立・孤独化、認知症、フレイル予防のため実施する。          具体的施策：①土曜サロン・認知症の集い・心のケア・傾聴・健康教室・しおたが笑学校・洋裁袋物教室・ダーツ大会・散策（浦戸）・ノルディックウォーキングなど、風を感じながら、フレイル予防・血圧や血糖値の改善、心肺機能の維持強化、          事業2：被災者を支える会議を開催し、各団体と交流、連携し、研修会、情報の交換と共有、相互理解、支援の広報活動、震災の記憶と教訓、地域の活性化に寄与、また震災犠牲者に哀悼の意を表し、塩竈の発展を祈念する。          具体的施策：①被災者を支えるネットワーク会議を開催 ②復興ニュースの発行・フェイスブックの活用          ③3. 11千羽鶴献納</p>	塩竈市
11	特定非営利活動法人こども∞感ばにー	孤立する不登校児童生徒の社会的自立サポートと地域コミュニティ	<p>◆フリースクール開催          開催日時：毎週火・木・金曜 10:00~18:00 フリースクールと子どもと保護者の相談事業を展開</p> <p>◆専門機関や教育機関と連携          必要に応じて各専門機関と連携。不登校一人ひとりに適した処遇対応を行うことで、社会的自立をサポート          市教委が開催する各種会議や、2023年度から開所する『教育支援センター』委員会などで、市内の不登校課題について協議</p> <p>◆沿岸部の子育てコミュニティサポート          沿岸部の地域住民による遊び場とコミュニティづくりのサポート</p>	石巻市

12	一般社団法人コミュニティスペースうみねこ	地域伴走型支援	<p>事業1 「楽しみながら世代交流の機会を作る」</p> <p>① 高齢者が盛んにしている『ベタンク』というものを教えていただき交流の大会を開く</p> <p>② 地域のクリーン作戦などに積極的に関わられる仕組み作りなどをしていく</p> <p>事業2 「健康作りと楽しみ生きがいつくり」</p> <p>① 昨年始めた「歩け女川一周プロジェクト」を続けていく</p> <p>② ワークショップで地域の方の集まる機会を増やしていく。</p> <p>事業3 「育成会復活のための子供や保護者の横のつながりづくり」</p> <p>① 2か月1度の企画を作り関わる人材を増やしていく。</p> <p>② お出かけ遠足などを作り、参加者を増やし、関係性を広げていく</p>	女川町
13	一般社団法人産直広場ぐるぐる	地域の野菜が結ぶ～見守りマルシェ&サロン地域コミュニティ活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復興公営住宅にて地域野菜などの食材や加工食品を販売するマルシェを行うことで、住民が集い、顔の見えるコミュニティを構築する活動。</li> <li>・おしゃべりすることで親睦を深め、信頼関係の構築、見守り助け合いの精神を促すサロン活動。</li> <li>・御用聞きなどを通して生活の質の向上と心を豊かにする活動。</li> <li>・趣味の幅を広げ、生活の質を上げるワークショップ活動。</li> <li>・地域コミュニティ促進のため、町内会・自治会との協働活動。</li> </ul>	仙台市
14	公益社団法人3.11メモリアルネットワーク	宮城県広域の伝承コミュニティ活性化と防災教育	<p>東日本大震災の復興の象徴とされる石巻南浜津波復興祈念公園周辺において、被災者自身がやりがいを感じながら、震災伝承や防災、復興のプロセスのモデルとして発信してゆける環境を整えるため、住民主体で以下の活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮城県内被災地からの祈念公園周辺への語り部招聘による広域伝承コミュニティ活性化</li> <li>・宮城県内学校の震災を知らない次世代への祈念公園周辺での防災教育機会創出</li> <li>・復興祈念公園、震災遺構や伝承交流施設MEET門脇等を活用した教育旅行窓口設置と継続性向上のための語り部事業化の挑戦</li> </ul>	石巻市
15	特定非営利活動法人ちびぞうくらぶ	親と子、地域のためのつながりづくり～共育ち・共育て～	<p>上記課題を解決する目的で、以下2つの事業を実施する。</p> <p>事業1：コミュニティの拡がりを求め、ワークショップを開催する。</p> <p>具体的施策：①他県からの被災住民が市内で豊かな暮らしを送れるようバス遠足を実施し、情報提供を行う。</p> <p>②同郷の親同士をつなげることで支え合い励まし合いながら生活できる。</p> <p>事業2：被災跡地を再建した“市民農園”での作物の植え付け・収穫</p> <p>具体的施策：①被災者を「はたけの先生」と称し、一緒に季節の野菜を育て、加工にも取り組む。</p> <p>②震災当時の話を若い世代に繋ぎ、伝承させていく。</p>	岩沼市
16	特定非営利活動法人東北の造形作家を支援する会	令和5年度S0ATにじいろぱれっと「心の復興・いしのまき雄勝」	<p>上記課題を解決する目的で、以下3つの事業を実施する</p> <p>事業1：行政区でのものづくりアートワークショップの開催（小島地区、明神地区、船越地区）</p> <p>具体的施策：①小島地区・明神地区共同「ものづくりアートワークショップ」（2地区の集会所を相互利用、毎月1回開催）</p> <p>②船越地区「ものづくりアートワークショップ」（船越集会所と荒集会所を相互利用、毎月1回開催）</p> <p>事業2：雄勝町全体を対象としたものづくりアートワークショップの開催（雄勝公民館など）</p> <p>具体的施策：①雄勝町全体を対象とした「ものづくりアートワークショップ」（主に雄勝公民館を利用、毎月1回開催）</p> <p>②合同ワークショップの開催（作品の展示、体験ワークショップの開催）（1回開催）</p> <p>事業3：「お手伝いボランティア」活動</p> <p>具体的施策：①アートワークショップの事前準備を住民と一緒にやる</p> <p>②住民がワークショップ開催のサポートを行えるよう学び、実践する機会の創出</p>	石巻市
17	一般社団法人東北まちラボ	山元町被災者安心して生き生き暮らせる地域コミュニティの支援	<p>事業内容は、大きく2事業に分かれる。</p> <p>1、新市街地及び浜通り地区のコミュニティ支援事業</p> <p>つばめの杜西区・桜塚地区・町区・磯区・中浜区・笠野区のコミュニティ支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各行政区の会合に参画し、地域活動の計画から実施まで支援する</li> <li>・各種補助金等の申請においての作成から報告までを支援する</li> <li>・新市街地四地区連絡会及び浜通り三地区連絡会の開催支援</li> </ul> <p>2、コミュニティ組織のコミュニティ支援事業</p> <p>つばめの杜公園管理会・桜塚クリーンサポート会・つばめの杜西区ときわ会のコミュニティ支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政区の垣根を越えたコミュニティづくりの支援を行う</li> <li>・各団体の会合に参画し、地域活動の計画から実施まで支援する</li> <li>・各団体のイベントや清掃活動等の支援を行う</li> <li>・つばめの杜西区ときわ会の高齢者見守り活動の支援を行う。</li> </ul>	山元町

18	一般社団法人日本カーシェアリング協会	支え合いカーシェアリングを行う地域コミュニティが持つ課題の改	<p>車を使った支え合い活動を行うコミュニティが抱える課題の解決をサポートすることによって被災者の「交通弱者の問題」「孤立化」の問題を解決し続ける仕組みを地域につくる事業を実施する</p> <p>＜具体的施策＞</p> <p>①資金面の課題改善サポート：スポンサー獲得のための地元企業への案内活動、活動を活発化させるためのメンバー確保やイベント開催の企画、経費削減等をサポートすることで資金面の課題を解決に導く。</p> <p>②運営面の課題改善サポート：毎月行われるサロンや世話人会（運営を検討する会合）に参加して提案や調整を行ったり、個別に相談に乗ったり、必要に応じて運営の一部を代行する等して、運営面の課題改善をサポートする。</p> <p>③地域間交流の促進：同じ取り組みを行う地域同士が交流できる場を4回開催し、運営の問題などを地域同士で連携して解決できるような関係づくりを促進させる。（予定：大交流会・オンライン交流会・安全運転講習・事務研修）</p>	石巻市
19	一般社団法人Bird's-eye	続・災害公営住宅に子供達の元気を届けよう 花で繋がる心の交流	<p>事業1：災害公営住宅住民と秋田醍醐小学校の児童と佐野日大中高教育学校の生徒との交流を継続する。</p> <p>具体的施策：①七ヶ浜松ヶ浜地区の被災住民と花の栽培や交流先の児童や学生に贈る物を手作りするなどの支援 ②塩竈市営公営住宅 昨年被災者住人に手渡ししたお花の苗と近況報告用のハガキ。 本年5月頃の苗の開花の連絡をハガキにて送ってもらう計画で進んでいる。本年は更にハガキでの交流を継続する。</p> <p>事業2：石巻南浜復興祈念公園内のフランス菊「通称あいらちゃん」の花壇での伝承活動と植栽交流活動</p> <p>具体的施策：①遺族佐藤美香による語り部と、石巻の災害公営住宅住民と公園花壇の草むしり・お茶会などを開く。 被災者と共に「あいらちゃん」の植栽活動をする</p>	七ヶ浜町
20	一般社団法人パーソナルサポートセンター	宮城県北部被災地のひきこもり等を対象とした社会と繋がる支援	<p>宮城県の北部沿岸の被災地で生活するひきこもり者の孤立防止と他者との交流・社会参加の促進を目的とした居場所支援活動の拡充を目指して、以下の2つの支援活動を行う。</p> <p>事業1、出張型居場所スペースの設置</p> <p>事業2、ひきこもり当事者に対するLINEによる相談対応</p>	女川町
21	特定非営利活動法人ばんぶきんふれあい会	復興公営住宅入居者とその周辺住民の顔の見える関係構築と住民互助力向上サポート事業	<p>事業① 復興住宅入居者とその周辺に居住する住民が交流できるサロンやイベントの開催、見守り活動などの実施（孤立・孤独防止、住民間のつながり支援）</p> <p>具体的施策：対象エリアの集会所等においてふまねっと運動教室等の定期交流会を開催並びに集いの場に参加することが難しい方については見守り巡回支援の実施</p> <p>事業② 交流会等で関わる地域住民を対象としたボランティア人材の養成（ふまねっとサポーター養成講座の開催）</p> <p>具体的施策：ふまねっとサポーター養成講座の開催</p> <p>事業③ ボランティア人材へ活動継続を目的としたフォローアップ（住民互助力強化）</p> <p>具体的施策：ふまねっとサポーターとしての実践機会の提供及び他地区で活動するふまねっとサポーターとの交流による学びあいの機会の創出</p>	石巻市
22	特定非営利活動法人東日本ネットワーク手にぎり隊	4 公営住宅被災者の不安を取り除き安心して生活するためのコミュニティサポート	<p>事業1、心と身体の健康維持増進</p> <p>①毎回交流会の際リズム体操を実施。ゲームなど楽しみながら身体を動かしたり、専門家による栄養アドバイス等を行う</p> <p>②音楽、花植え、川柳コンテスト等色々なテーマで交流会を行うことでやりの、生きがいをを見つける</p> <p>③個人的に話を聞く時間をもうけ心のケアをはかる</p> <p>事業2、認知症予防</p> <p>①楽しみながら脳トレや歌作り、指先を使う工作等の機会をつくる</p> <p>②生活習慣の見直しなど学びの時間をつくる</p> <p>③ストレスを無くすよう専門家の生活に役立つ勉強会をもうける</p> <p>事業3、人とのつながり</p> <p>①4住宅住民が一緒に活動することで出会いを広げる機会をつくる</p> <p>②皆で出来るゲームなど関わりをもてる内容を取り入れる</p> <p>③自己紹介、名札作成などお互いを知る企画をする</p>	多賀城市
23	一般社団法人フードバンクいしのまき	地域資源と連携した被災世帯の自立・安定した生活へ向けての食糧支援事業	<p>1) 行政や社会福祉協議会等と連携し、生活課題を抱える世帯への食糧支援事業</p> <p>2) 地域交流活動等へ対し、フードバンク食品の無償提供事業</p>	石巻市

24	一般社団法人フリースペースつなぎ	不登校・ひきこもりの子ども・若者の居場所作り	<p>①不登校・ひきこもりの子ども・若者の居場所・学習支援事業（週5日）</p> <p>②家庭への支援事業 家族を対象とする相談・面談・家庭訪問・電話相談（随時）</p> <p>③地域の人を対象とする懇談会・相談会（月1回 公民館）</p> <p>④不登校・ひきこもりに関する講演会・学習会など（年に3～4回）</p> <p>⑤会報・ホームページ・SNSなどによる啓発活動</p>	気仙沼市
25	一般社団法人 ボランティアステーションin気仙沼	被災地域の孤立・孤独を防ぎ、安心・安全に暮らす地域の防災コミ	<p>①被災地域や被災した方を受け入れた地域での「見守りサロンコミュニケーション麻雀」及び「傾聴活動」の実施</p> <p>②被災地域や被災した方を受け入れた地域自治会の運営支援及びコミュニティ形成や防災意識を促すイベント開催のサポート</p> <p>③交通弱者の多い災害公営住宅高齢者を対象とした「買い物支援」及び「イベント参加支援」の実施</p> <p>④災害公営住宅にてミニコミ誌「ベンのとびら」の発行</p> <p>⑤南気仙沼・鹿折のまちづくり協議会運営支援及び災害公営住宅との交流促進</p> <p>⑥内外に対しての防災教育・防災訓練及び防災語り部の実施</p> <p>⑦支援者情報交換会への参加及び運営サポート</p>	気仙沼市
26	みやぎ青葉の会（宮城県クレジット・サラ金問題を解決する会）	東日本大震災の被災地域における、弁護士・司法書士による法律相談支援事業。	<p>上記課題を解決する目的で、以下の事業を実施する。</p> <p>事業1 弁護士・司法書士等による法律相談。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内各地の沿岸部の公共施設等に弁護士・司法書士等が出張して、東日本大震災被災者を主な対象とした無料法律相談会を開催。</li> <li>・相談内容は、多重債務相談、一般法律相談その他労働、生活全般にわたる相談。</li> <li>・1日につき弁護士・司法書士各1～3名、一般相談員1～2名程度が参加。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、人数限定の事前予約制とする。</li> </ul>	仙台市
27	特定非営利活動法人やっぺす	市民が地域、世代を終えて交流や助け合いができるコミュニティづくり	<p>◎「いっしょに」をテーマに、人と人を繋げるイベントを行う。また、最初は弊団体の職員が伴走して②等の作業等を行うが、結果的にその過程で、コミュニティ内での互助が生まれることが期待できる。地域家族プロジェクト。</p> <p>①心の相談の窓口を設置し、被災者及び、コロナ禍で困難を抱える方のケアを行う。</p> <p>②いっしょにつくることを通じてコミュニティ形成や心のケアを目的にイベントやワークショップを開催する。</p> <p>例1) 農業を通じて収穫、調理、食べるまでを協働して行う農園プロジェクトを行う。</p> <p>例2) 各自が持ち寄るワークショップ等の開催</p> <p>※作業する職員は相談員のため、①を平行して行う。</p> <p>③②で得られた収穫物や成果物で住民が主体でイベントを行う。 (利益はコミュニティの運営を持続可能にするための資本にする。)</p>	石巻市
28	一般社団法人りとりと	石巻圏域の住民を中心とした心のケアと人材育成と持続可能なコミュニティ事業	<p>①コミュニティの分断による孤立解消の為、住民を講師や相談員としてサロン活動や相談会を開催し、持続可能なコミュニティ形成と生きがいづくりを行う。（月2回）</p> <p>②心のケアを行うことで住民の孤立感の解消を図り、相談会の実施により必要に応じパントリーやシェルターの提供等を行う（月5回）</p>	石巻市